

信大韓国語・韓国文化講座主催第5回韓国研修旅行報告

延 鎮淑（ヨン・ジンスク）⁸

今回の研修旅行には、今までの研修旅行の中で最も多い人数の学生が参加した。大人数にもかかわらず、何事もなく無事に研修旅行が終わったことをうれしく思うと同時に、この研修旅行のためにお力添えを頂いた方々にこの場を借りて感謝申し上げたい。

この報告書では、研修旅行の日程と、日程の中で学生が感じたことを、僅かではあるが、感想文から一部を引用して紹介する。

1. 期間 2004年3月7日～2004年3月12日（6日間）

2. 参加者（学生32名）

教育学部4人 繊維学部4人 経済学部4人

人文学部10人 医学部5人 理学部4人 工学部1人

3. 日程

1) 一日目（3月7日）名古屋出発（OZ123便）・ソウル到着

「朝鮮半島が見えた時、日本と本当に近いなという印象を覚えました。夜の韓国の道路はきれいにライトアップされ、幻想的でした。また道幅も大変広くイメージとは全く異なるものでした。」教育1

2) 二日目（3月8日）板門店見学・韓国の大学生とグループ行動

「日本のように安全に生活している影には、戦争と隣り合わせにしている地域があることを肌で感じたような気がしました。」医1

「夕方からは韓国の大学生の方々と班別行動をしました。明洞や南大門を案内してもらいました。李さんという方ととても仲良くなれてうれしかったです。」

教育1

3) 三日目（3月9日）民俗村・戦争記念館・韓国放送公社（KBS）の「開かれた音楽会」観覧

「（民俗村では）韓国の昔の家などを見ることが出来勉強になりました。」教1
「戦争記念館では、実物の戦闘機や戦車があり正直怖かったのですが、目を背けてはいけない出来事だと思ったのでしっかりと見て回りました。少し日本のことを思い出しました。」繊維1

⁸ 信州大学高等教育システムセンター外国人教師。

4)四日目 (3月10日) カトリック大学訪問・ワールドカップ競技場・ロッテワールド

「カトリック大学では、結婚について語り合いました。すると日韓に微妙な差があり面白かったです。男女差もあってまさに異文化交流したという感じでした。」教育1

「討論するまでは、韓国に対して遠い感じがしていたのですが、今は近い感じがします。」繊維1

5)五日目 (3月11日) 自由行動の日

「自由行動の日には慶福宮に行きました。外の賑やかな近代的な風景とは全く異なり、荘厳な建物が建っていました。王宮の装飾品は鮮やかな彩で、朝鮮王朝の華やかさを見る事が出来ました。近代と古代が一緒に存在する、素晴らしい場所でした。」人文1

「あまり学ぶ機会のなかった韓国の歴史を学ぶことが出来ました。」人文1

6)六日目 (3月12日) 仁川出発 (OZ124 便)、名古屋空港到着 解散

「私はこの韓国旅行を通じて成長出来たと思います。なぜなら、どうして同じ民族なのに韓国と北朝鮮に分かれてしまったのだろう、私に何が出来るだろうと考え、悩むことが出来たからです。」繊維1

「韓国と日本の違いについて食、そして発展の違い、地域的(北朝鮮)問題について、肌でいろいろ感じ取ることが出来てとてもよい経験になりました。」

医学1



カトリック大学生と記念撮影 (カトリック大学)